

地域・社会問題の解決に向けた規制・制度改革 に係る石垣市からの提案について

令和6年4月11日
警察庁生活安全局

提案事項①空港における保安検査員配置の要件緩和

警備業法

(特定の種別の警備業務の実施)

第18条 警備業者は、警備業務(第2条第1項第1号から第3号までのいずれかに該当するものに限る。以下この条並びに第23条第1項、第2項及び第4項において同じ。)のうち、その実施に専門的知識及び能力を要し、かつ、事故が発生した場合には不特定又は多数の者の生命、身体又は財産に危険を生ずるおそれがあるものとして国家公安委員会規則で定める種別(以下単に「種別」という。)のものを行うときは、国家公安委員会規則で定めるところにより、その種別ごとに第23条第4項の合格証明書の交付を受けている警備員に、当該種別に係る警備業務を実施させなければならない。

警備員等の検定等に関する規則

(特定の種別の警備業務の実施基準)

第2条 警備業者は、前条各号に掲げる警備業務を行うときは、次の表の上欄に掲げる種別に応じ、同表の中欄に掲げる警備員を、同表の下欄に掲げる人数を配置して、当該種別に係る警備業務を実施させなければならない。

種別(上欄)	警備員(中欄)	人数(下欄)
一 空港保安警備業務 ※ 抜粋	1 空港保安警備業務に係る第4条に規定する1級の検定に係る法第23条第4項の合格証明書(以下「合格証明書」という。)の交付を受けている警備員(以下「1級検定合格警備員」という。)	空港保安警備業務を行う場所ごとに、 <u>1人</u>
	2 空港保安警備業務に係る1級検定合格警備員又は第4条に規定する2級の検定に係る合格証明書の交付を受けている警備員(以下「2級検定合格警備員」という。)	エックス線透視装置が設置される場所ごとに、 <u>1人以上</u>

備考一 この表の一の項の1の下欄の空港保安警備業務を行う場所の範囲を特定するに当たっては、手荷物その他の航空機に持ち込まれる物件の検査(以下「手荷物等検査」という。)に用いられる金属探知機、エックス線透視装置その他の機械器具(以下「手荷物等検査用機械器具」という。)の性能、情報通信技術の利用の状況その他の事情を勘案するものとする。※抜粋

警備業法等の解釈運用基準について(通達)

(特定の種別の警備業務の実施基準)

第17の2(4) 検定規則第2条の表の一の項の下欄中「空港保安警備業務を行う場所ごと」とは、手荷物その他の航空機に持ち込まれる一の物件について検査の案内、手荷物等検査用機械器具の操作、開披検査を要する物件と要しない物件の仕分け、開披検査等の一連の業務が実施される場所ごとをいう。旅客が航空機内に携行する手荷物の検査の場合、原則、一の手荷物の検査に係る一連の業務が実施されるいわゆる検査ゲートごとであり、複数の検査ゲートが近接して設置されているときでも、各検査ゲートごとに1級検定合格警備員の配置が必要である。

ただし、ボディスキャナーや警備員が現場の状況を把握するためのカメラ等の技術の活用により、業務が効率化・省力化され、より広範囲について警備業務の実施の適正を確保できる場合には、1級検定合格警備員1人を隣接した2つの検査ゲートごとに配置することができるなど、手荷物等検査用機械器具の性能、情報通信技術の利用の状況等を勘案し、個別具体的に判断することとなる。



令和元年8月、保安検査員配置の要件緩和

登録講習機関による講習会の実施基準の見直し

警備員等の検定等に関する規則(旧規則)

(講習会の実施基準)

第17条 法第28条の国家公安委員会規則で定める基準は、次に掲げるとおりとする。

五 学科講習の受講者の数は講師1人につき40人以下とし、実技講習の受講者の数は講師1人につき10人以下とすること。

※ 関係箇所のみ抜粋

※ 法第28条～講習会の実施に係る義務



令和元年8月、登録講習機関が行う講習会における講師一人当たりの受講者数の制限を撤廃

提案事項②技能実習制度及び特定技能制度の対象拡大

一般社団法人全国警備業協会からの要望(R5. 9. 29)

要望内容: 警備業界における外国人雇用に対する検討の開始

生産年齢人口の減少により労働需給がひっ迫するなか、警備業界においても、ここ10年近く増加していた警備員数が令和4年に一転して約7,800人減少し、警備員不足問題はより深刻になることが懸念されます。このため、今後、外国人労働者を活用していくことは警備業界も避けられないと思われ
ますので、警備業所管行政機関においても、特定技能制度等の警備業への導入についての積極的
な検討をお願いしたい。

○ 警察庁の対応

協会からの要望を受け、業界内での内部的な検討と並行し、同協会を通じて業界側と意見交換しながら、
検討を行っているところである。